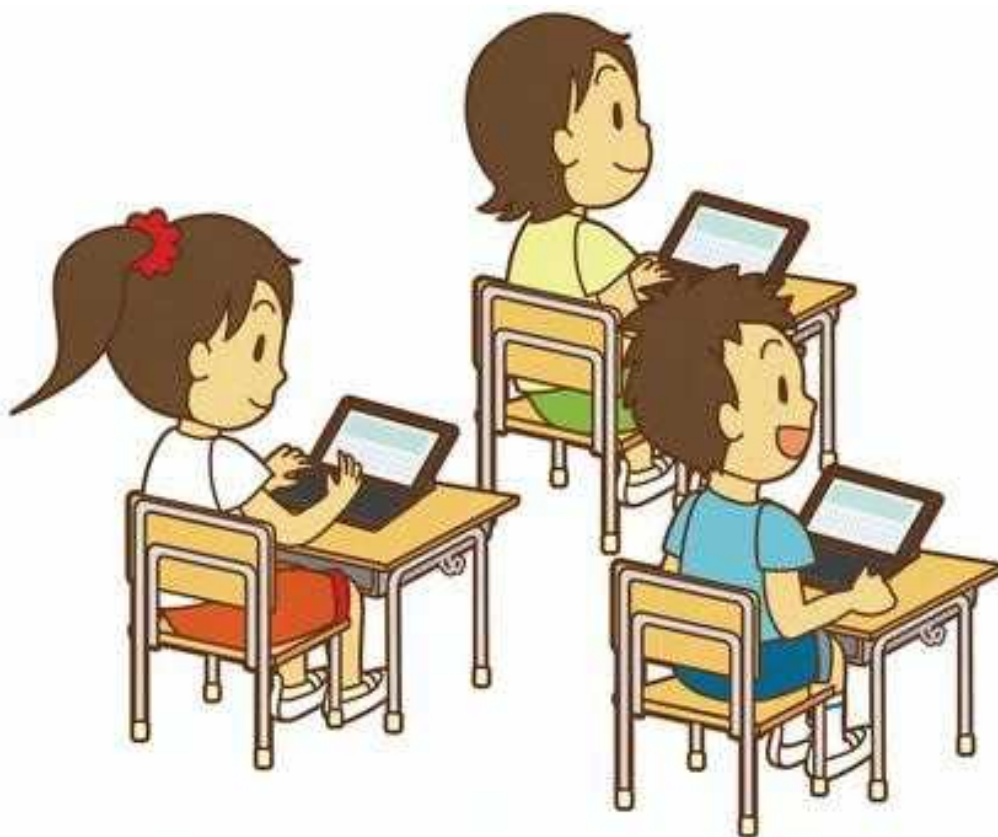


法典西小学校 学習用端末活用のルール (児童用)



令和3年9月

がくしゅうようたんまつ も かえ かた
学習用端末の持ち帰り方



持ち帰り PC

教科書・ノート

がくしゅうようたんまつ きょうかしよ の おと あいだ そと ちから
学習用端末は、教科書・ノートなどの間にはさみ、外からの力によ
ってこわれないようにしましょう。すいとろ みず
水筒などの水もれに注意しましょ
う。

て ばっぐ い そと ちから う らんどせる
◎手さげバッグに入れると、外からの力を受けやすいのでランドセル
に入れて持ち帰りましょう。

とうげこうちゅう らんどせる
◎登下校中は、ランドセルからださないようにしましょう。

いえ じゅうでん ひつよう とき せんせい じゅうでんき
◎家での充電が必要な時は、先生が充電器をかします。

基本的な約束



がくしゅうようたんまつ がくしゅう ふなばししきょういくいいんかい
学習用端末は、みなさんの学習のために、船橋市教育委員会が
か だ る ー る まも たいせつ つか
貸し出すものです。ルールを守って大切に使うてください。

1 学習用端末の丁寧な取り扱いについて

- (1) つか ていねい あつか な お
使うときは丁寧に扱います。(投げたり、落としたり、ぶつけた
りしません)
- (2) て よご て つか
ぬれた手や汚れた手で使いません。
- (3) た もの の もの ちか つか
食べ物や飲み物が近くにあっては使いません。
- (4) おお つか
ほこりの多いところでは使いません。
- (5) がくしゅうようたんまつ そうさ ある はし
学習用端末を操作しながら、歩いたり走ったりしません。
- (6) がくしゅうようたんまつ うえ もの お ふ じめん お
学習用端末の上に、物を置いたり踏んだり、地面に置いたりしま
せん。
- (7) か ばん した お か ばん そこ い
カバンの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。
- (8) みず あら みず すいとう ちゃ ちゅうい
水で洗ったり、水につけたりしません。(水筒のお茶などにも注意
する)
- (9) す と ー ぶ にっこう した あつ ところ お しっけ おお
ストーブや日光の下などの熱い所には置きません。湿気の多い
ところ つか
所では使いません。
- (10) じしゃく がくしゅうようたんまつ ちょうし わる ちか
磁石は、学習用端末の調子が悪くなるので近づけません。

がくしゅうようたんまつ せいみつき かい よご ん お
学習用端末は精密機械です。「汚さない」「濡らさない」「落とさない」
あつ ところ じしゃく ちか お いしき こわ たいせつ あつか
「熱い所や磁石の近くに置かない」を意識して壊さないように大切に扱い
ましょう。

2 ルールを守って使いましょう。

- (1) 家に持って帰る途中や学校に持ってくる途中は、学習用端末をカバンから出しません。
- (2) 学習用端末を持ったまま、遊びません。
- (3) 画面は、ペンで押ししたり、つめでこすったりしません。
- (4) 学習用端末のシールは勝手にはがしたり、シールをはったり、落書きをしたりしません。
- (5) 自分の学習用端末を自分以外の人には、絶対に使わせたり、貸したりしません。
- (6) バッテリーの残りが半分になる前に、充電器をつなぎます。
- (7) タブレットの設定は、勝手に変更しません。(勝手に変更すると使えなくなる場合があります)
- (8) 作成したデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画)は、授業や学習に関係するものだけを保存します。
- (9) 家での保管は、家の人の目が届くところ(決められた場所)においておきます。
- (10) アプリを勝手にダウンロードしたり、インストールしたりしません。



学校や家などで使うときのルール以上のルールが守れないときは、学習用端末を使うことができなくなります。ルールを守って正しく使いましょう。

3 健康のために気をつけること

- (1) 学習用端末を使用するときは、正しい姿勢で、画面に顔を近づけすぎないように気をつけます。
- (2) 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。
- (3) 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間利用したり夜遅くまで利用したりしません。
- (4) 寝る30分前は使いません。

学習用端末を長時間使い続けることのないように注意し、健康のために、「正しい姿勢」「適切な時間」「適度に休憩」を意識して、学習用端末を使いましょう。

4 学習用端末を安全に使うために

- (1) カメラを使って相手の許可なく人や人の家・持ち物などの写真や動画を撮影しません。
- (2) 個人情報（名前や住所、電話番号）や他の人を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを書き込みません。
- (3) あやしいサイトに入ってしまった場合は、すぐに画面を閉じ、家の人や学校の先生に連絡します。
- (4) アカウントやパスワードは他の人には教えません。



使い方を間違えると、自分や周りの人が危険なことやトラブルに巻き込まれることがあります。「安心・安全」な生活を送るために、インターネットを使うときのルールやマナーを守り、適切に使いましょう。